

町議会議員選挙 に思うこと

～公民館に寄せられた
町民の思い～

これからの議員像とは

先日総理大臣も代わり、世の中は新型コロナ禍で大きく変わりつつあります。このような緊急事態に求められる議員像について考えてみました。

我町は昨春の町長選で若い宮下町長に代わりました。新町長を支える新しい力を結集する必要があると考えます。世の中は進みIT化しています。国でも菅首相がデジタル庁を作り一気に進めています。パソコンやスマホが使えなければ生きていけない時代がきています。これからの事を考えても議員の皆様が町長を始め役場の方と協力してリードしていかねばなりません。皆さん是非勉強し

て、町民を引っ張って行ってください。議員間はラインで連絡を取り、緊急の現場ではスマホで撮り、仲間、役場に素早く送信出来る事くらい気軽に出来るようになってください。スマホ、パソコンはほんの手始めです。一刻も早くIT化に慣れてください。立候補者の皆さんに敬意を払うとともに活躍を願っております。

(70代男性)

この度の町議会議員選挙 にあたり期待する事

急激な少子高齢化と人口減少、農業の担い手不足、後継者の流出が進むとともに空き家化、インフラの老朽化など町の抱える課題は多種多様にわたると思います。短期的に解決すべき課題、また長期的に姿を見据えて進める課題が考えられます。

そんな中、10年以内にはリニアの開通が見込まれ、コロナ禍でIT化が目まぐるしく展開され在宅勤務などを始め働き方そのものが変わり拡大して行くことは間違いないと思います。そんな将来を考えた時、自然豊かな風景や、ゆとりあるスペース、日常生活の中での仕事、遊び、学び、休息、家族友人隣人関係などが恵まれたこの地を、冒頭の

負の循環から好循環へ持つていけるチャンスだと考えます。

広域連合と連携する中でこの地が生活基盤となり魅力的な暮らし場となれば、そこに暮らすことは住み手の誇りとなると考えます。

そんな中で今回この度の町議会議員選挙にあたり期待することをお伝えしました。

*地域へ出向き、声を聴き、自分の目で見て行動に移し働く議員の姿を望みます。

*議員の皆様には建設的な提言と議論で政策実現に向け行政と協力して引っ張って行く姿を望みます。

*議員の皆様は住民に選ばれた代表者です。住人、行政間をつなぐ歯車となり、町全体が良い方向に回る事に期待をします。

終わりに町民、議会、行政が一体となり心通い合う未来志向で自分たちの町は自分たちで作るといった前向きな住民の姿に結びつくことを願うものです。

(60代男性)

議員に求めること

• せっかくある商店街をもつと活気のあるものにするにはどうするか、町民の意見を聞きながら考えて欲しい(世代を超えて集まりやすい場所にして欲しい)

(20代女性)

• 地区の会合などに顔を出さない議員さんもいると聞きます。地元根づき、自治会活動や公民館活動などの地域活動をちゃんとやってきた人が議員になるべきだと思います。

(30代女性)

• 少子高齢が進む町で、若い世代を呼び込み活気と魅力が溢れる町にするにはどのようなことが出来るか。議員としての立場からアイデアを出してほしい。

(20代男性)

• 議会だよりも似た内容が書いてあったが、一批判ばかりで中身の無い議会(議員)と、多くの町民が感じています。よその方から言われる始末。批判だけなら誰でもできます。議員の皆さんの姿勢の正し方に期待します。

(50代男性)

• 町民のためになり、公平性・必要性のある税金の使い道を町と一緒に考えて欲しいです。

(40代女性)

• 行政を監視する役割は当然だが、一緒に町をつくっていく立場も強めてほしい。

(40代男性)

• 行政のダメなところは指摘するが、議会としての改善

策が見えてこない。議員の中でも意見が分かれているものがあり、議会としての立場をまとめるべきだ。政策や事業にスピード感が無いのは町だけの責任ではない。

(40代男性)

• 宮下町長が深津町政の後始末をさせられているように感じる。押しつけるだけでなく、宮下町長が本来やりたい施策を押し進められるような協力も必要だ。選挙時の公約を進めてほしくても、前々からあった問題ばかり審議していて、他の政策が前に進んでいない。議会に邪魔されているような憤りすら感じる。

(30代男性)

• 全戸に意見書を配布する力のあるグループがいるが、その意見書の意見ばかりにとらわれている。もちろんそのことも大事だが、そのグループだけが町民ではない。もっとおおらかな心をもってほしい。

(30代女性)

• 1日500台といわれるリニア工事残土運搬車両のために、松川インターに直結する道路が必要と思われそうですがどうお考えになるか。

(50代男性)